

令和元年度 「信濃ひまわり幼稚園 自己点検評価・関係者評価」

1、令和元年度の活動目標

【園の目標】

- 1、子どもたちの手本となるような、明るく元気な挨拶をする。
- 2、園の方針、約束事を守る。
- 3、職員同士連携を取り、温かい雰囲気保育を行う。
- 4、預かり保育を安全に楽しい時間とし、保育教材の充実をはかる。
- 5、報告、伝達は正確に、事務処理は漏れの無いように行う。
- 6、トイレ掃除他、衛生面に気を配り、環境整備に（植栽を含む）心がける。
- 7、ヒヤリハット報告を徹底することにより、職員間の共通理解とし、けが・事故を未然に防ぐ。

2、評価の基準

- A <十分達成できた> 優れた（水準・内容・環境・対応）である。 3.41～
- B <概ね達成できた> 妥当な（水準・内容・環境・対応）である。 2.41～3.40
- C <あまり達成できなかった> やや不十分な（水準・内容・環境・対応）で改善を要す。 1.41～2.40
- D <ほとんど達成できなかった> 不十分な（水準・内容・環境・対応）であり一層の改善を要す。 ～1.40

※【 （自己評価） （関係者評価） （保護者評価） 】

(R02.03.31)

評価項目	自己点検評価の内容	自己評価	関係者評価
I、保育の計画性 自己評価 (A) 関係者評価(A)	1 園の建学精神、教育理念、教育方針の理解	B	B
	2 幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定こども園教育保育要領の理解	A	A
	3 教育・保育課程の編成と評価	A	A
	4 保育計画の作成	A	A
	5 環境の構成	A	A
	6 保育と計画の評価・反省	B	A
II、保育の在り方、幼児への対応 自己評価 (A) 関係者評価(A)	1 健康と安全への配慮	A	A
	2 幼児のみとりと理解	A	A
	3 指導と関わり	A	A
	4 保育者同士の協力連携	A	A
III、保育者としての資質や能力・良識・適正 自己評価 (A) 関係者評価(A)	1 専門家としての能力・良識・義務	A	A
	2 組織の一員としての在り方	A	A
	3 まわりを感じ取れる感性・アンテナ	A	A
IV、保護者への対応・守秘義務 自己評価 (A) 関係者評価(A)	1 情報の発信と受信	A	A
	2 協力と支援	A	A
	3 守秘義務の遵守	A	A
	4 対応上のマナー、良識	A	A
	5 クレームへの対処の仕方	A	A
V、地域の自然や社会と	1 地域の自然、人々とのかかわり	A	A

のかかわり 自己評価 (A) 関係者評価(A)	2 小学校との連携	B	B
	3 地域の特性を生かした保育の展開	A	A
VI、保育者の専門性に関する研修と研究への意欲・態度 自己評価 (A) 関係者評価(A)	1 研修・研究への意欲・態度	B	B
	2 保育者としての専門性に関する研修・研究	B	A
	3 遊具、教材に関する専門性の向上	A	A
	4 園内の環境に関する専門性の向上	B	B
	5 今日的課題（障害児・危機管理他）に関する専門性の向上	A	A
	6 自らを高めるための学習	B	B
VII、保育の在り方、3歳未満児への対応 自己評価 (A) 関係者評価(A)	1 健康と安全への配慮	A	A
	2 乳幼児のみとりと理解	A	A
	3 指導と援助	A	A
	4 保育者同士の協力・連携	A	A
VIII、地域における子育て支援 自己評価 (A) 関係者評価(A)	1 自園の子育て支援事業の理解	A	A
	2 環境設定	A	A
	3 支援の姿勢	A	A
	4 育児相談	A	A
	5 支援の評価・反省	A	A
IX、年間目標 自己評価 (A) 関係者評価(A)	1 目標の設定と実行	A	A
総合 自己評価 (A) 関係者評価(A)			

※134項目の評価比率

自己評価 A評価103(77%) B評価31(23%) C評価0(0%) D評価0(0%)

関係者評価 A評価 109(81%) B評価 25(19%) C評価 0(0%) D評価0(0%)

3、関係者評価 （活動目標の達成度と成果）

I 保育の計画性

《保護者の評価》

※ 無回答を除外し、A・B・C・Dを選択した数を分母としています。

【園の教育方針】

A優れている 90% B概ね妥当だ 10% C一部改善を望む 0% D評価できない 0%

【方法・内容の成果】

A優れている 77% B概ね妥当だ 21% C一部改善を望む 2% D評価できない 0%

【施設・設備】

A優れている 36% B概ね妥当だ 50% C一部改善を望む13% D評価できない 1%

※ 《関係者コメント》

- ・園長、副園長、教務主任、保育主任による指導体制が有効に機能している。
- ・保育計画は職員間の話し合いを基に立案されている。また計画の実行にいても職員相互の連携が良い環境のもとに行われている。

II 保育の在り方、幼児への対応

※ 《保護者の評価》

【幼児への対応】

A優れている 86% B概ね妥当だ 12% C一部改善を望む 2% D評価できない 0%

※ 《関係者コメント》

- ・幼児への対応は保護者からも信頼され、十分な評価を得ていると感じる。
- ・担任のみならず全職員が幼児から信頼を得ている。
- ・子どもが発するサインを見落とすことのないレベルに職員の練度が上がっている。

III 保育者としての資質や能力・良識・適正

※ 《関係者コメント》

- ・子どもの気持ちをくみ取り、信頼される
- ・保育士としての高い職業意識に基づいて公正で誠実な保育を行っている。

IV 保護者への対応・守秘義務

※ 《保護者の評価》

【保護者への対応】

A優れている 83% B概ね妥当だ 16% C一部改善を望む 1% D評価できない 0%

【情報の発信】

A優れている 75% B概ね妥当だ 22% C一部改善を望む 4% D評価できない 0%

※ 《関係者コメント》

- ・個人情報の取り扱いは保護規定を遵守し、適正に行っている。
- ・保護者には等しく公平に、丁寧な対応を心がけている。
- ・保護者からの要望、意見は全職員が共有し、等しく対応できる体制になっている。

V 地域の自然や社会との関わり

※ 《関係者コメント》

- ・地域行事への参加や高齢者福祉施設等との交流を積極的に行っている。
- ・四季折々の畑や田んぼでの作物が育つ様子や農作業の様子を見て郷土を知る保育を行っている。

VI 保育者の専門性に関する研修と研究への意欲・態度

※ 《関係者コメント》

- ・研修会、講習会には毎回多くの職員が意欲的に参加している。
- ・保育計画やカリキュラムの質が高まっている。

VII 保育の在り方、3歳未満児への対応

※ 《関係者コメント》

- ・言葉で伝えることの難しい幼児のサインに注意を払い、気持ちをくみ取って安心して園生活を送れる保育を行っている。
- ・施設が安全に保てるように危険箇所を洗い出し対応している。

VIII 地域における子育て支援

※ 《関係者コメント》

- ・「子育て支援サークル＝ピーナックラフ」の活動は地域に浸透、信頼され多くの参加を得ている。
- ・毎週の園開放や園行事（運動会、ひまわり祭り等）に多く人に参加頂いている。

IX 年間目標の設定と達成

※ 《保護者の評価》

A 優れている 77% B 概ね妥当だ 21% C 一部改善を望む 2% D 評価できない 0%

※ 《関係者コメント》

- ・大きなケガの発生はなく、また小さなケガの発生数も減少傾向にあり目標とした安全の確保は成果があった。
- ・職員間に協調性があり、良い雰囲気の中で協力して保育することが出来た。
- ・分かり易い目標の設定で成果があった。

X 園に対する満足度（総合）

※ 《保護者の評価》

A 優れている 96% B 概ね妥当だ 3% C 一部改善を望む 1% D 評価できない 0%

※ 《関係者コメント》

- ・保護者満足度は96%と高い評価を得ている。
- ・施設設備も古い施設ではあるがメンテナンスが行き届き概ね満足頂いている。
- ・保育士は公正で誠実に保育を行っている。

4、令和2年度への課題

- ・新人保育士を採用してバランスの取れた職員構成による保育ノウハウと理念の継承が必要。
- ・1号2号の保育需要の変化を見極め、地域の子育てニーズに貢献できる体制を整備。
- ・職員の働き方の多様性を受け入れることが可能な職場づくり。

5、令和2年度の目標

【園の目標】

- 1、明るく元気な挨拶をする。
- 2、園の方針、約束事を守り、職員同士連携をとり、温かい雰囲気で保育を行う。
- 3、預かり保育を安全に楽しい時間とし、保育教材の充実をはかる。
- 4、報告、伝達は正確に、事務処理は漏れの無いように行う。
- 5、感染症対策に力をいれ、消毒・手洗いを徹底し環境整備に心掛ける。
- 6、ヒヤリハット報告を徹底することにより、今後の対応を共通理解し、けが・事故を未然に防ぐための意識を高める。